



横山大観「霊峰四趣・夏」部分 1940(昭和15)年

横山大観「海潮四趣・夏」部分 1940(昭和15)年

足立美術館所蔵

# 横山大観と近代日本画名品展

◆ 新潟日報メディアシップ5周年・NST開局50周年記念 ◆

足立美術館所蔵

# 横山大観と近代日本画名品展

◆ 新潟日報メディアシップ5周年・NST開局50周年記念 ◆



橋本関雪「唐犬図」1941(昭和16)年頃

横山大観「神州第一峰」1932(昭和7)年

2018年 4月7日(土) - 5月20日(日)

2018年 4月7日(土) - 5月20日(日)

足立美術館  
所蔵

横山大観と  
近代日本画名品展

100円割引券

当日券のみ5名様まで割引併用不可

NAM 新潟市新津美術館

〒956-0846 新潟県新潟市秋葉区蒲ヶ沢109番地1  
花と遺跡のふるさと公園内(新潟県立植物園となり)  
TEL. 0250-25-1300  
<http://www.city.niigata.lg.jp/nam/>

【開館時間】午前10時～午後5時(観覧券販売は午後4時30分まで) 【休館日】月曜日(ただし4月30日、5月14日は開館)  
【観覧料】一般 1,300円/大学・高校生 700円/中学生以下無料 ※有料20名以上は団体で2割引  
※障がい者手帳・療育手帳の方は手帳提示で無料 ※SLばんえつクーポン及び、新潟県立植物園・新潟市新津鉄道資料館の入館券提示で2割引  
【前売券】一般 1,000円 (発売期間) 2018年2月17日(土)より4月6日(金)まで  
(前売券取扱所) セブン-イレブン、新潟伊勢丹、トップラベル新潟(Dekky401内)、文信堂CoCoLo万代(新潟駅地下)、文信堂長岡店(長岡駅CoCoLo内)、  
インフォメーションセンターえん(メディアシップ1F)、新潟県立近代美術館・新潟県立万代島美術館の各ミュージアムショップ、シネ・ウインド、  
新潟市職員生活協同組合、新潟市美術館、新潟市新津美術館 ©NIC新潟日報販売店でもお取り寄せできます。

主催：足立美術館名品展実行委員会、新潟市新津美術館、新潟日報社、NST  
後援：公益財団法人 横山大観記念館、新潟日報美術振興財団、朝日新聞新潟支局、毎日新聞新潟支局、読売新聞新潟支局、産経新聞新潟支局、BSN新潟放送、  
TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21、NCV新潟センター、エフエムラジオ新潟、FM PORT 79.0、FM KENTO、ラジオチャット・エフエム新潟、エフエム角田山ほかほラジオ  
協賛：ミサワホーム北越株式会社、株式会社岡崎汲古堂、株式会社タツミ 監修：公益財団法人 足立美術館

NAM 新潟市新津美術館

〒956-0846 新潟県新潟市秋葉区蒲ヶ沢109番地1  
花と遺跡のふるさと公園内(新潟県立植物園となり)  
TEL. 0250-25-1300  
<http://www.city.niigata.lg.jp/nam/>

# 足立美術館所蔵 横山大観と近代日本画名品展

◆新潟日報メディアシップ5周年・NST開局50周年記念◆

足立美術館は、島根県安来市出身の実業家、足立全康氏が長年にわたって収集してきた美術品をもとに、昭和45(1970)年11月に開館しました。広大な日本庭園と優れた近代日本画を有する美術館として広く知られています。とりわけ横山大観(1868-1958)の代表作を多く所蔵し、質・量ともに日本一のコレクションとして高く評価されています。

本展はそのコレクションから横山大観の傑作22点をはじめ、竹内栖鳳、川合玉堂、菱田春草、上村松園、橋本関雪、小林古径、川端龍子、伊東深水ら近代日本画の巨匠たちの名品55点を紹介します。新潟での足立美術館所蔵品の公開は初めてであり、大観の生誕150年を迎える記念の年に、大観作品をまとめて見ることができるといえない機会となります。名品の数々をご堪能ください。



横山大観「夜桜」1947(昭和22)年



横山大観「流れ行く水」1950(昭和25)年



横山大観「鶏」1925(大正14)年



横山大観「愛宕路」1921(大正10)年



横山大観「夏之不二」1920(大正9)年



横山大観「海潮四題・冬」1940(昭和15)年



横山大観「龍興而致雲」1937(昭和12)年



上村松園「娘深雪」1914(大正3)年



菱田春草「猫梅」1906(明治39)年



榊原紫峰「富貴草」1938(昭和13)年頃



伊東深水「ヘルシャ猫」1957(昭和32)年



小林古径「阿新丸」1907(明治40)年



川端龍子「春雪譜」1933(昭和8)年

## 【出品作家】

横山大観 菱田春草 竹内栖鳳  
川合玉堂 上村松園 鎗木清方  
橋本関雪 土田麦僊 榊原紫峰  
入江波光 村上華岳 速水御舟  
小林古径 小茂田青樹 川端龍子  
伊東深水 前田青邨 徳岡神泉



足立美術館 春の枯山水庭

## 新津美術館のやさしいサービス

### あいてマデ〜!

月曜日でも開館します。〈4/30・5/14〉

### こどもタイム

会場に音楽が流れますので、親子で会話を楽しみながら鑑賞ください。会期中の第1・3木曜・日曜日 10:00~13:00 〈4/15・19、5/3・6・17・20〉

### 託児サービス(無料、要事前申込み・先着順)

お客様の鑑賞中に、お子様を専門スタッフがお預かりいたします。  
[申込方法] 各期日までに電話(0250-25-1300)でお申込みください。  
[対象] 生後6ヶ月~就学前のお子様  
[定員] 各回3名程度

### 鑑賞のための託児サービス

会期中の第2・第4の木曜・土曜日  
〈4/12・14・26・28、5/10・12〉  
[時間] 10:00~12:00  
[申込期日] 利用日の3日前

### 関連イベント託児サービス

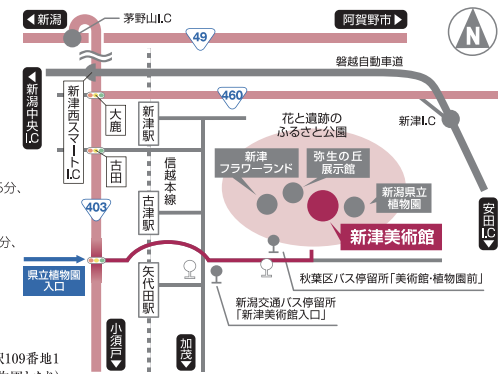
〈4/15・22、5/13〉  
[時間] イベント開始30分前~終了30分後  
[申込期日] 利用日の7日前

## 展覧会のご案内

- 同時開催 「2018 新津美術館コレクション展 I 描かれた女性たち」4月7日(土)~5月20日(日)
  - 次回展覧会 「ほのぼの原画展」6月2日(土)~8月19日(日)
- ※四コマ漫画・アニメーションで大人気のいがらしみきお原作『ほのぼの』の初の原画展  
【新潟市美術館の展覧会】「滋賀県立近代美術館所蔵 小倉遊亀 絵筆にこめた愛」4月14日(土)~6月10日(日) (TEL. 025-223-1622)

### 【交通案内】

- JR古津駅から徒歩約25分。
- JR新津駅からタクシー約15分 / JR矢代田駅からタクシー約5分。
- 磐越自動車道新津ICより約20分 / 新津西スマートICより約15分 (新津西スマートICには会津若松方面の出入りにはできません)。
- JR新津駅東口バス停から、秋葉区バス「新津駅西口行き」に乗車約25分、「美術館・植物園前」で下車、徒歩約5分。もしくは新潟交通バス「矢代田線由白根・湯東行き」に乗車約15分、「新津美術館入口」で下車、徒歩約5分。 ※本数が限られますので、事前に発車時刻をお調べの上ご利用ください。



新潟市新津美術館  
〒956-0846 新潟県新潟市秋葉区蒲ヶ沢1109番地1  
花と道跡のふるさと公園内(新潟県立植物園となり)  
TEL. 0250-25-1300

<http://www.city.niigata.lg.jp/nam/>

## 関連事業

※展示観覧券の提示で参加いただけます。(託児あり)

### 講演「横山大観と日本美術院」

[講師] 番場三雄氏(日本美術院同人)  
[日時] 4月22日(日)  
午後1時30分~  
[会場] 新津美術館市民ギャラリー  
[定員] 先着120名  
※事前にお申込みください。

[申込方法] 先着順  
TEL 025-243-4894 にお電話ください。  
新潟市役所コールセンター(8:00~21:00年中無休)  
※参加したい事業名と実施日時をお確かめの上お電話ください。  
[申込期間] 3月24日(土)~(定員になり次第終了)  
[お問合せ] 新津美術館 TEL 0250-25-1300

### 横山館長による作品鑑賞会

[日時] 4月15日(日) 午後1時30分~  
[会場] 新津美術館展示室 ※事前申込みは必要ありません。当日直接お越しください。

### 親子のためのギャラリートーク

[日時] 5月13日(日) 午後1時30分~  
[会場] 新津美術館展示室 ※事前申込みは必要ありません。当日直接お越しください。